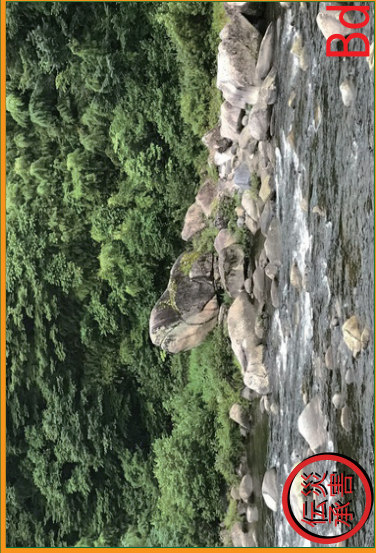


FI・Df/Tr

蛙（かわず）岩



Ver.1(2020/2/1)

災害伝承 DATA

所在地：長野県木曾郡上松町正島
緯度・経度：北緯 35 度 46 分 58.1 秒
東経 137 度 41 分 24.4 秒
伝承形式：岩石・奇岩
種類 / 要因：洪水・湛水・土石流 / 集中豪雨
災害発生：1926 年（昭和元年）など
建立時期：不明
指定等：なし
周辺地形：渓谷・河川



観光情報はこちら

言い伝え・伝説

御嶽山で修行を終えた大蛇が海へ出る時に、竜神にお願いして大水こしてもらい、この蛙岩の目にふれないように海に出たと言いつづらあります。大水でこの蛙岩が隠れると、正島の平の堤防を越えて浸水するといわれています。

周辺案内

上松町周辺は、花崗岩地帯です。木曾川の流れが削り、姿を現したのが寝堂の床です。花崗岩特有の割れ方が、大きな箱を並べたような不思議な造形をもたらしました。また明治以降は水力発電や用水の引水で木曾川の水面が低下し、岩の巨大さがより引き立っています。県立公園特別地域に指定されています。